

NET-G Secure VPN Client2.6.X

インストールガイド

初版

ネットワークソリューション事業部

2017/12/19

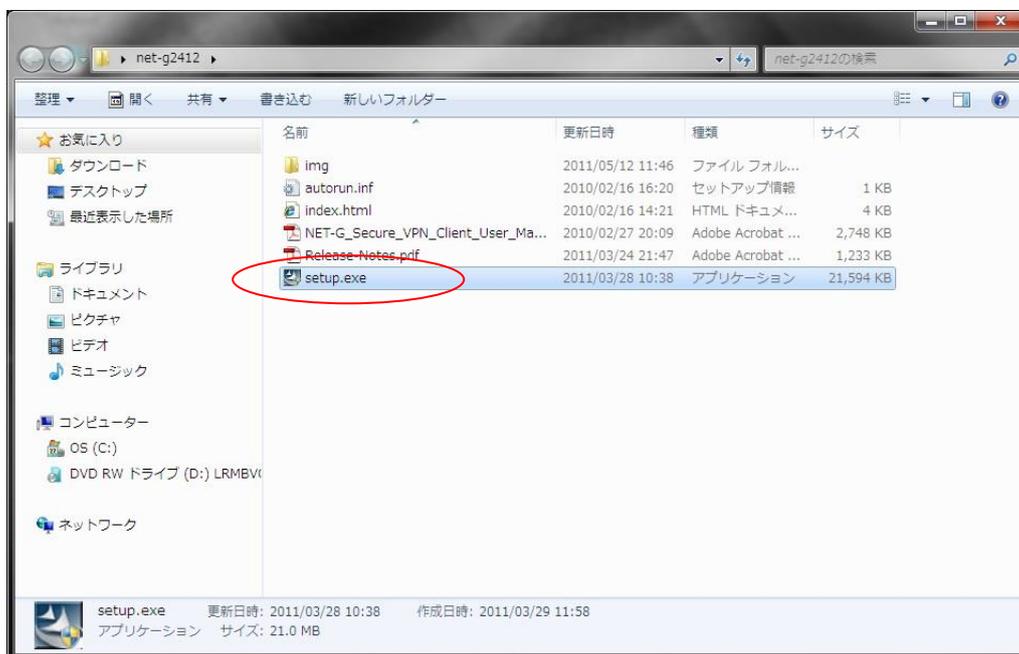
NET-G Secure VPN Client 2.6.X のインストール

[注意] NET-G Secure VPN Client をインストールする前に下記をチェックしてください。

- ウイルス対策ソフトの停止
ウイルス対策ソフトが起動している状態で、NET-G Secure VPN Client のインストールを行うと、NET-G Secure VPN Client 仮想ネットワークドライバーが正しくインストールされない場合があります。
- 他の VPN クライアントのアンインストール
NET-G Secure VPN Client は、そのほかの VPN クライアントソフトとは共存することはできません。その他の VPN クライアントソフトがインストールされている場合、予めアンインストールしてください。
- モバイルカード系からの接続について
先にモバイルカード系のドライバーをインストールしてください。
- 現在の作業内容の保存
NET-G Secure VPN Client のインストールには再起動が必要です。作業中の内容を保存しておいて下さい。

※Ver 2.6.1 の新規インストール時には、再起動が必要ない場合があります。

1. インストール用 CD-ROM の”Setup.exe”ファイルをダブルクリックし、NET-G Secure VPN Client のインストールを開始します。



2. “Setup.exe”をダブルクリックすると、インストーラーが起動します。”インストール(I)”をクリックします。



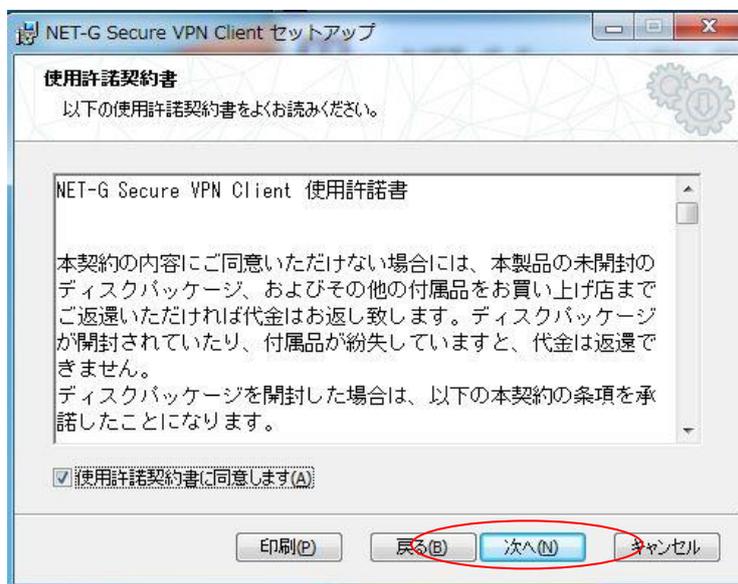
3. セットアップ準備画面が表示されます。セットアップ準備に数分時間がかかります。



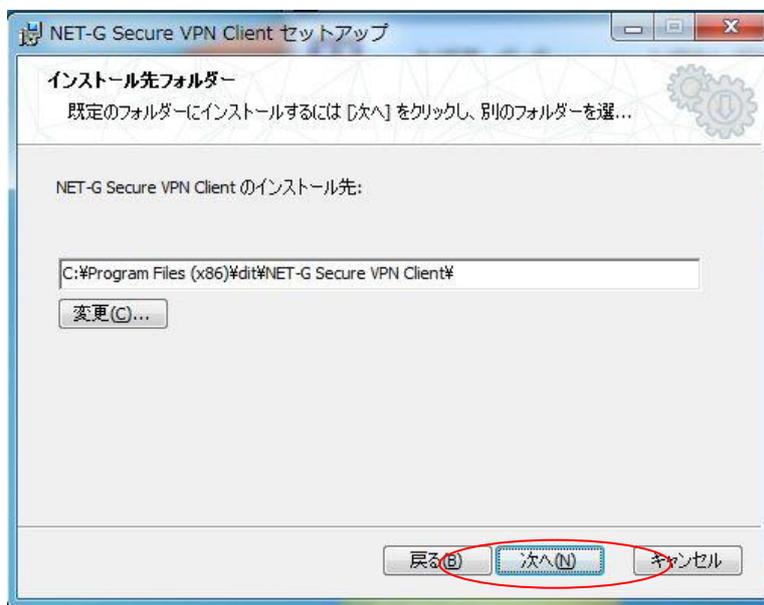
4. “NET-G Secure VPN Client セットアップ画面が表示されます。”次へ(N)”をクリックします。



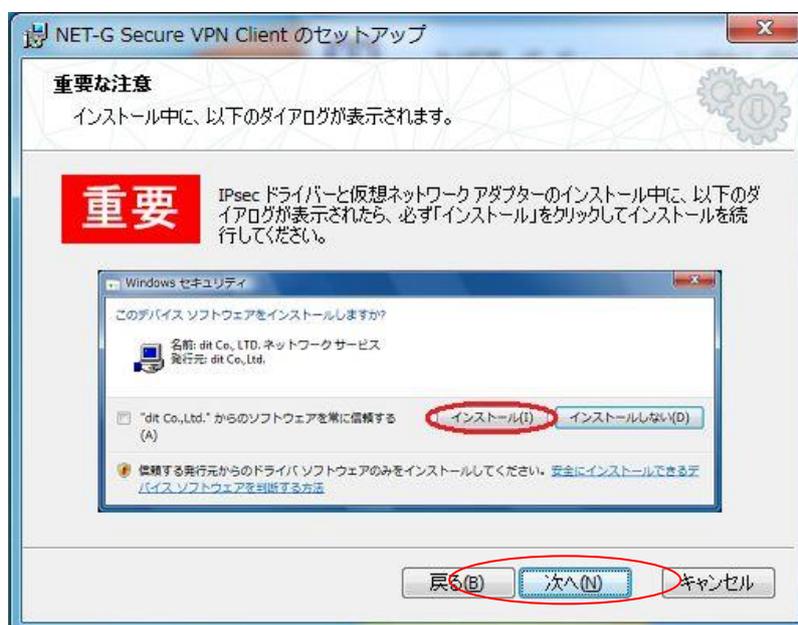
5. NET-G Secure VPN Client の利用には使用許諾契約の同意が必要です。使用許諾契約に同意頂けない場合、インストール出来ません。使用許諾契約の内容を確認し、“仕様許諾の条項に承諾します(A)”を選択し、“次へ(N)>”をクリックします。



6. インストール先フォルダの指定を行います。インストール先フォルダに関しては、デフォルト設定のまま”次へ (N) >”をクリックします。



7. 下記の画面が表示されます。内容をよくご確認の上“次へ (N)”をクリックします。



8. 下記画面で表示されますので、“インストール(I)”をクリックします。
“インストール(I)”をクリックすると NET-G Secure VPN Client のインストールがスタートします。



9. 以下インストール画面が表示されます。

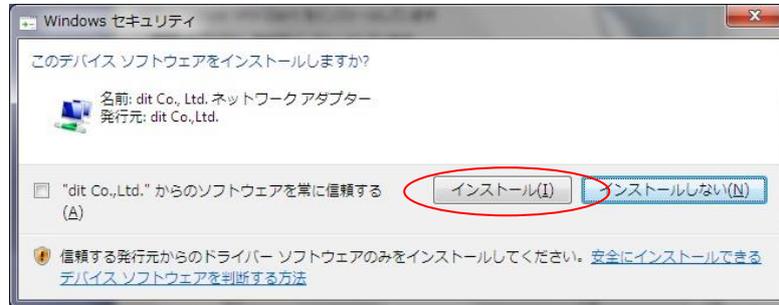


インストール中、下記のような画面が数回表示されます。

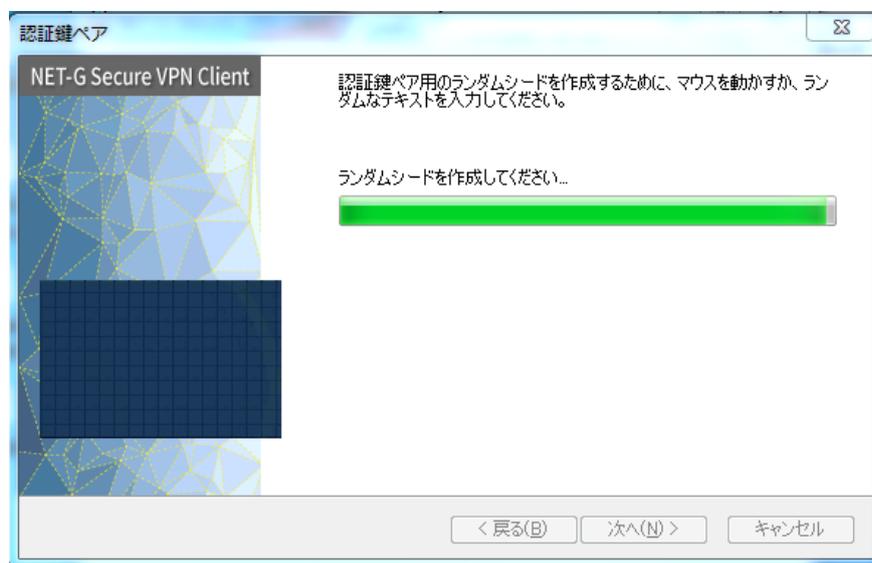
NET-G Secure VPN Client の仮想ネットワークアダプタのインストールガイドスになります。ここでは必ず”インストール(I)”を選択し、インストールを続行して下さい。

【注意】 デフォルトでは”インストールしない(N)”が選択されています。この画面が表示

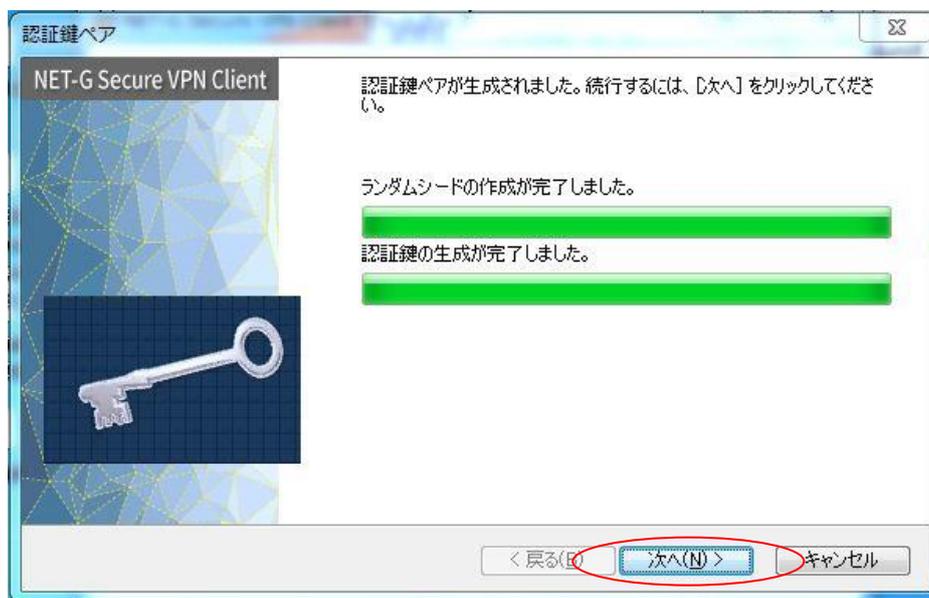
された時、“Enter”キーを押しますと、仮想ネットワークアダプタが正しくインストールすることができず、NET-G Secure VPN Client が正しく動作しない場合があります。



10. 次に下記の画面が表示されます。ここでは認証鍵ペアのランダムシードを作成します。
“マウスを動かして”、ランダムシードを作成してください。



認証鍵ペアが生成後、下記の画面が表示されます。”次へ (N)”をクリックしてください。



11. 次に下記の画面が表示されます。インストールした端末のホストネームがホスト、ドメイン名として入力されています。特に変更を行わずに、“次へ (N) >”をクリックします。

証明書情報

識別情報
証明書の ID を指定します。

証明書の関連 ID を指定します。ホストの適切な IP アドレスまたは適切なドメイン名を ID として選択します。いずれも使用できない場合に限り、電子メール アドレスを指定します。

サブジェクト情報

プライマリ ID: ホストドメイン名

ホストドメイン名: DIT

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

12. 次に下記の画面が表示されますので、デフォルトで”自己署名証明書を作成します。”にチェックがはいっています。そのまま”次へ (N) >”をクリックしてください。

証明書の登録

証明書の登録
証明書の作成方法を選択してください。

自己署名証明書を作成するか、認証局が発行する証明書を取得するための証明書要求を作成するかを選択して下さい。証明書要求は、オンラインですぐに認証局に送信するか、ファイルに保存して後で処理するかを選択することができます。

証明書の登録

自己署名証明書を作成します。

証明書要求を作成して、すぐにオンラインで証明書を登録します。

証明書要求を作成し、後で登録するようにファイルに保存します。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

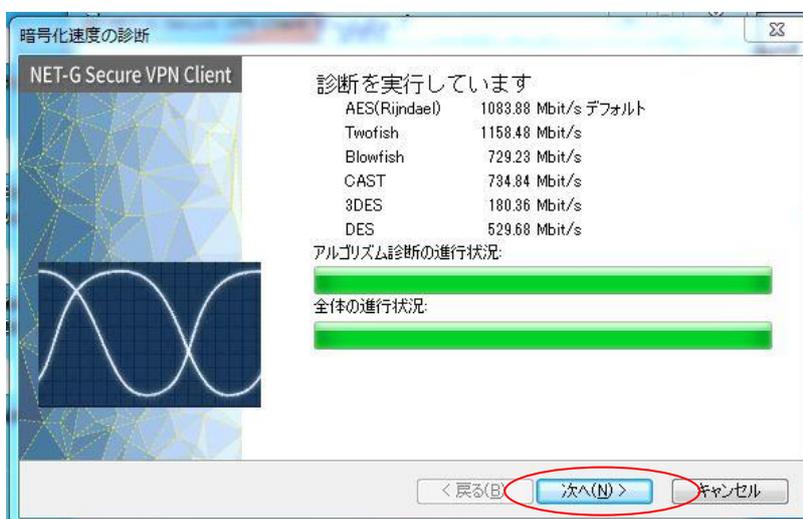
13. 次に下記の画面が表示されます。ここでは暗号化速度の診断が行われます。診断には2～3分程度かかり場合があります。

※暗号化速度の診断については”スキップ(S) >”をクリックしても NET-G Secure VPN Client のインストール上問題はありません。



診断が完了すると下記のような画面になります。”次へ (N) >”をクリックしてください。

※下記画面はすべての暗号化アルゴリズムの診断を行った場合の画面です。

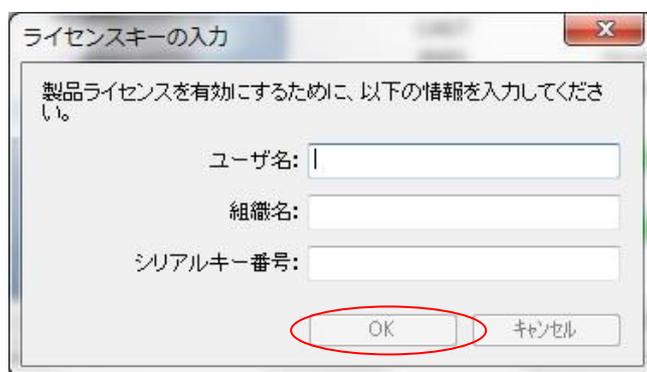


14. 次に下記の画面が表示されます。ここではユーザ名、組織名、シリアルキー番号を入力します。シリアルキー番号について VE から始まる 16 桁のシリアルキーを入力してください。例：VE000000-AA11BB22CC

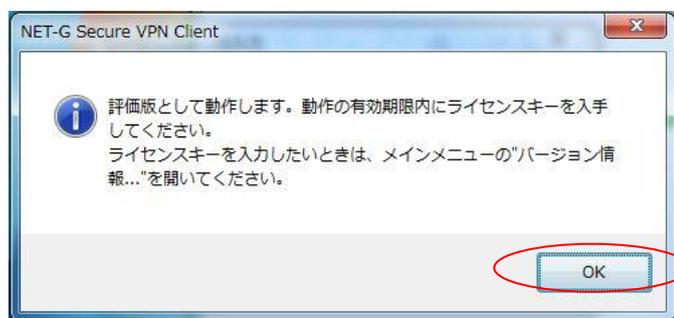
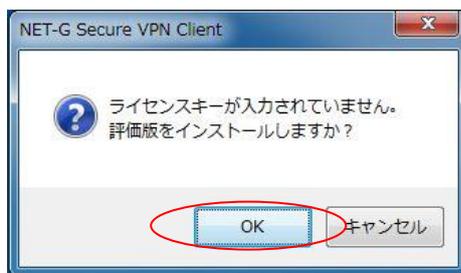
※ 評価版について

NET-G Secure VPN Client はシリアルキー番号を入力せずにインストールを完了した場合、評価版として動作します。評価版の利用制限は 30 日間となります、機能的な制限はかけておりません。正規版と同様にご利用いただけます。シリアルキーはインストール後に入力する事も可能です。

任意のユーザ名及び、組織名を入力することにより、”OK”を選択することが出来ます。



評価版設定後以下画面が表示されます。それぞれ”OK”をクリックしてください。



15. 次に下記画面が表示されます。”閉じる”をクリックしてください。



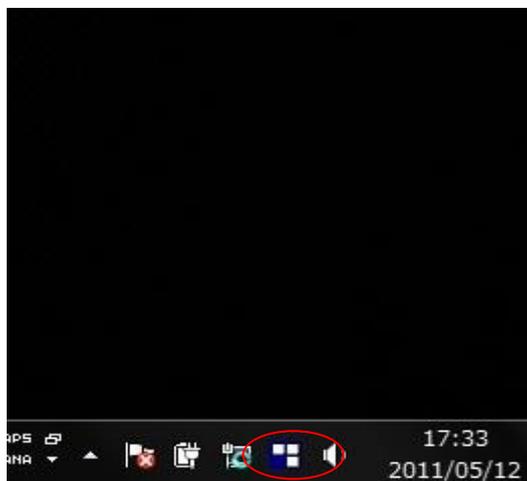
16. NET-G Secure VPN Client のインストールはインストールウィザード終了後、Windows の再起動を行う必要があります。

下記画面 “はい(Y)” をクリックして再起動を行ってください。

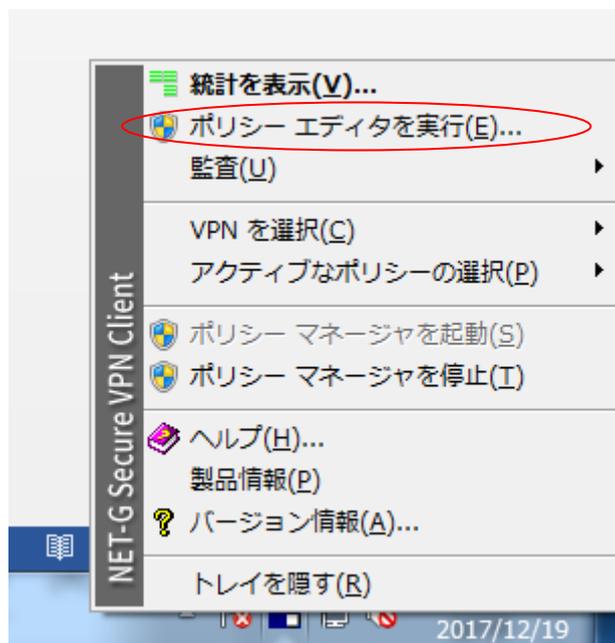
※Ver2.6.1 以降のバージョンでは新規インストール時、再起動のガイダンスが表示されない場合があります、これは再起動が必要ないため表示ないので、そのままご利用出来ます。



17. 再起動後、NET-G Secure VPN Client が正常インストールしているかの確認をします。
画面右下タスクトレイ内に NET-G Secure VPN Client のアイコンが”青色”になっていることを確認します。



18. 次に NET-G Secure VPN Client のアイコンを右クリックし、”ポリシーエディタの実行をクリックします。



19. 下記画面のようにポリシーエディターが正常に起動することが確認できれば、インストールは正常に完了しております。

